

しょうご ことば「<sup>ものがたり</sup>物語を<sup>よ</sup>読む(<sup>しんじょう</sup>心情の<sup>へんか</sup>変化)」その1

なまえ \_\_\_\_\_ がつ にち てん \_\_\_\_\_ / 20

---

- 1 みんなの<sup>まえ</sup>前で<sup>まちが</sup>セリフを<sup>かお</sup>間違えた<sup>ま</sup>けんは、<sup>か</sup>顔を<sup>ま</sup>真っ赤にしてうつむいた。

けんの<sup>きも</sup>気持ちは?

ア はずかしい    イ <sup>ねむ</sup>眠い    ウ ほからしい    エ <sup>たの</sup>楽しい    こたえ \_\_\_\_\_

---

- 2 とつぜん<sup>おお</sup>大きな<sup>かみなり</sup>雷<sup>な</sup>が<sup>おも</sup>鳴り、ゆいは<sup>みみ</sup>思わず<sup>みみ</sup>耳を<sup>ふさいで</sup>ふさいでしゃがみこんだ。

ゆいの<sup>きも</sup>気持ちは?

ア たいくつ    イ うれしい    ウ ほからしい    エ こわい    こたえ \_\_\_\_\_

---

- 3 <sup>はつびょう</sup>発表の<sup>じゅんばん</sup>順番が<sup>ちか</sup>近づくにつれて、<sup>しんぞう</sup>みほの<sup>はや</sup>心臓は<sup>はや</sup>どきどきと速くなっていった。

このときの<sup>ようす</sup>みほの<sup>ようす</sup>様子は?

ア よろこんでいる    イ <sup>おこ</sup>怒っている    ウ <sup>あんしん</sup>安心している    エ きんちょうしている  
こたえ \_\_\_\_\_

---

- 4 <sup>ま</sup>真っ暗な<sup>たいいくかん</sup>体育館でとつぜん<sup>なまえ</sup>名前を<sup>よ</sup>呼ばれたとき、<sup>こえ</sup>しんの<sup>こえ</sup>声はうわずっていた。

このときの<sup>ようす</sup>しんの<sup>ようす</sup>様子は?

ア いばっている    イ <sup>お</sup>落ち<sup>つ</sup>着いている    ウ よろこんでいる    エ おどろいてこわがっている  
こたえ \_\_\_\_\_

---

- 5 たった<sup>てん さ</sup>1点差で<sup>ま</sup>負けてしまった。ゆうきはくちびるを<sup>あらか</sup>かんで<sup>きも</sup>うつむいた。

「くちびるを<sup>あらか</sup>かむ」が<sup>きも</sup>表す<sup>きも</sup>気持ちは?

ア うれしさ    イ <sup>ねむ</sup>眠さ    ウ くやしさ    エ はずかしさ    こたえ \_\_\_\_\_

---

6 あめ えんそく ちゅうし まど そと いき  
雨で遠足が中止になり、あゆみは窓の外をぼんやりながめてため息をついた。

このときのあゆみの<sup>きも</sup>気持ちは？

ア ほっとしている イ <sup>う</sup>浮き<sup>う</sup>浮きしている ウ がっかりしている エ <sup>おこ</sup>怒っている

こたえ \_\_\_\_\_

7 はじ かん ひ う いいん しごと い  
初めはいやいや引き受けた委員の仕事だったが、「ありがとう」と言われて、やりがいを<sup>かん</sup>感じるようになった。

<sup>きも</sup>気持ちはどう<sup>か</sup>変わった？

ア やる<sup>き</sup>気 → いやいや イ <sup>たの</sup>こわい → <sup>かな</sup>楽しい ウ <sup>かな</sup>悲しい → くやしい

エ いやいや → やりがい こたえ \_\_\_\_\_

8 なんと れんしゅう き あ おも  
たかしは何度も練習して来たさか上がりがついにできて、思わずガッツポーズをした。

このときのたかしの<sup>きも</sup>気持ちは？

ア <sup>ねむ</sup>たいくつで眠い イ <sup>かな</sup>悲しくてつらい ウ <sup>に</sup>こわくて逃げたい エ <sup>おも</sup>うれしくてほこらしい

こたえ \_\_\_\_\_

9 みず かお おも  
ずっとこわかった水に、ついに顔を<sup>かお</sup>つけられて、あおいは<sup>おも</sup>思わずにっこりした。

あおいの<sup>きも</sup>気持ちの<sup>へんか</sup>変化は？

ア <sup>おこ</sup>こわい → もっとこわい イ <sup>おこ</sup>こわい → <sup>かな</sup>できてうれしい ウ <sup>かな</sup>うれしい → 悲しい

エ <sup>たの</sup>楽しい → こわい こたえ \_\_\_\_\_

10 しゅくだい ぜんぶ お の  
ためこんでいた宿題を全部<sup>お</sup>終わらせて、りくとは<sup>の</sup>伸びをしてにっこりした。

りくとの<sup>きも</sup>気持ちは？

ア <sup>おこ</sup>怒っている イ <sup>おこ</sup>こわがっている ウ すっきりしている エ うんざりしている

こたえ \_\_\_\_\_

- 11 <sup>たいかい</sup>大会の<sup>けっしょう</sup>決勝で、<sup>あいて</sup>相手も<sup>じぶん</sup>自分も<sup>ぜんりょく</sup>全力を<sup>だ</sup>出しきった。<sup>ま</sup>負けたけれど、<sup>こころ</sup>しんじの心はすがすがしかった。

しんじの<sup>きも</sup>気持ちは？

ア <sup>たいくつ</sup>たいくつ    イ やりきった <sup>まんぞくかん</sup>満足感    ウ <sup>ふか</sup>深い <sup>いかり</sup>いかり    エ <sup>つよ</sup>強い <sup>こうかい</sup>こうかい    こたえ \_\_\_\_\_

- 12 なかよしの<sup>とも</sup>友だちと<sup>くち</sup>口げんかをして、その日 <sup>ひ</sup>一日 <sup>いちにち</sup>まりは <sup>げんき</sup>元気が <sup>で</sup>出なかった。

まりの<sup>きも</sup>気持ちは？

ア <sup>うれしい</sup>うれしい    イ <sup>ほこらしい</sup>ほこらしい    ウ <sup>かな</sup>悲しくて <sup>ゆううつ</sup>ゆううつ    エ <sup>わくわくする</sup>わくわくする    こたえ \_\_\_\_\_

- 13 ずっと <sup>れんしゅう</sup>練習して来た <sup>き</sup>曲を <sup>まちが</sup>間違えずに <sup>ひ</sup>ひけて、<sup>けん</sup>けんとは <sup>おお</sup>大きく <sup>いき</sup>息を <sup>は</sup>はいた。

けんとの<sup>きも</sup>気持ちは？

ア <sup>こわい</sup>こわい    イ やりとげて <sup>まんぞく</sup>満足    ウ <sup>がっかり</sup>がっかり    エ <sup>たいくつ</sup>たいくつ    こたえ \_\_\_\_\_

- 14 <sup>はじ</sup>初めは <sup>いぬ</sup>こわかった <sup>いぬ</sup>犬の <sup>いま</sup>ポチが、<sup>いま</sup>今では <sup>ふ</sup>しっぽを <sup>は</sup>振って <sup>は</sup>かけよってくる。<sup>ぼく</sup>僕も <sup>しぜん</sup>自然と <sup>えがお</sup>笑顔になる。

「<sup>ぼく</sup>僕」の<sup>きも</sup>気持ちの<sup>へんか</sup>変化は？

ア <sup>こわい</sup>こわい → <sup>す</sup>好き    イ <sup>たの</sup>楽しい → <sup>かな</sup>悲しい    ウ <sup>す</sup>好き → <sup>きら</sup>嫌い    エ <sup>こわい</sup>こわい → <sup>もっとこわい</sup>もっとこわい  
こたえ \_\_\_\_\_

- 15 <sup>いもうと</sup>妹の <sup>じょうび</sup>たん生日に <sup>わた</sup>渡す <sup>ようい</sup>プレゼントを <sup>はや</sup>こっそり <sup>ひ</sup>用意した。早く <sup>は</sup>わたしたくて、その日 <sup>ひ</sup>が <sup>ま</sup>待ち遠しい。

このときの<sup>きも</sup>気持ちは？

ア <sup>いかり</sup>いかりを <sup>かん</sup>感じている    イ <sup>わくわく</sup>わくわくしている    ウ <sup>おびえて</sup>おびえている    エ <sup>がっかり</sup>がっかりしている  
こたえ \_\_\_\_\_

- 16 <sup>か</sup>花<sup>わ</sup>びんを <sup>しょうじき</sup>割<sup>い</sup>ってしまった かおりは、正 直に <sup>まえ</sup>言<sup>た</sup>おうか どうしようかと、その前で 立<sup>た</sup>ちつ  
くしていた。

このときの かおりの <sup>きも</sup>気持ちは？

ア まよって <sup>ふあん</sup>不安<sup>おも</sup>になっている イ じまんに <sup>なに</sup>思<sup>き</sup>っている ウ 何も <sup>たの</sup>気<sup>たの</sup>にしていない  
エ 楽しくて <sup>たの</sup>しかたない こたえ \_\_\_\_\_

---

- 17 <sup>しゅくだい</sup>ためこんだ <sup>やま</sup>宿題<sup>まえ</sup>の 山を <sup>おお</sup>前に、あかりは <sup>いき</sup>大きく <sup>いき</sup>ため息<sup>いき</sup>をついた。

あかりの <sup>きも</sup>気持ちは？

ア ほこらしい イ わくわくしている ウ うんざりしている エ おどろいている  
こたえ \_\_\_\_\_

---

- 18 <sup>おも</sup>重い <sup>にもつ</sup>荷物<sup>はこ</sup>を <sup>てつだ</sup>運<sup>あと</sup>ぶ おばあさんを <sup>なん</sup>手<sup>なん</sup>伝<sup>ころ</sup>った 後、しゅんは <sup>あたた</sup>何<sup>あたた</sup>だか <sup>あたた</sup>心<sup>あたた</sup>が 温<sup>あたた</sup>かくなった。

しゅんの <sup>きも</sup>気持ちは？

ア <sup>そん</sup>損<sup>おも</sup>をしたと <sup>おも</sup>思う イ こわい ウ 人の役<sup>ひと</sup>に <sup>やく</sup>立<sup>た</sup>てて <sup>た</sup>うれ<sup>た</sup>しい エ 腹<sup>はら</sup>が <sup>た</sup>立<sup>た</sup>つ こたえ \_\_\_\_\_

---

- 19 <sup>だいじ</sup>大事な <sup>しあい</sup>試合<sup>あさ</sup>の 朝、ゆうは <sup>なんど</sup>何<sup>とけい</sup>度も <sup>み</sup>時<sup>み</sup>計<sup>みず</sup>を <sup>の</sup>見<sup>の</sup>て、水<sup>みず</sup>ばかり <sup>の</sup>飲<sup>の</sup>んでいた。

ゆうの <sup>ようす</sup>様<sup>ようす</sup>子は？

ア よろこんでいる イ きんちょうしている ウ <sup>お</sup>落<sup>つ</sup>ち着<sup>お</sup>いている エ ねむがっている  
こたえ \_\_\_\_\_

---

- 20 <sup>とも</sup>なかよしの <sup>とお</sup>友<sup>ひ</sup>だちが <sup>き</sup>遠<sup>き</sup>くへ <sup>き</sup>引<sup>き</sup>っこすと <sup>ことば</sup>聞<sup>で</sup>いて、あやかは <sup>ことば</sup>しばらく <sup>で</sup>言<sup>で</sup>葉<sup>で</sup>が <sup>で</sup>出<sup>で</sup>なかつた。

あやかの <sup>きも</sup>気持ちは？

ア さびしい イ わくわく ウ うれしい エ ほこらしい こたえ \_\_\_\_\_

---

## こたえ しょう5 こくご「物語を読む(心情の変化)」 その1

- |                   |                    |
|-------------------|--------------------|
| 1 ア はずかしい         | 11 イ やりきった 満足感     |
| 2 エ こわい           | 12 ウ 悲しくて ゆうつ      |
| 3 エ きんちょうしている     | 13 イ やりとげて 満足      |
| 4 エ おどろいて こわがっている | 14 ア こわい → 好き      |
| 5 ウ くやしさ          | 15 イ わくわくしている      |
| 6 ウ がっかりしている      | 16 ア まよって 不安になっている |
| 7 エ いやいや → やりがい   | 17 ウ うんざりしている      |
| 8 エ うれしくて ほこらしい   | 18 ウ 人の役に 立てて うれしい |
| 9 イ こわい → できてうれしい | 19 イ きんちょうしている     |
| 10 ウ すっきりしている     | 20 ア さびしい          |